

令和3年 2月 定例教育委員会会議録

令和3年2月16日（火）

山梨市教育委員会

令和3年2月 定例教育委員会 議事録

令和3年2月16日（火）午前10時から山梨市役所401会議室に召集された。

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 議事
 - ① 山梨市学校施設長寿命化計画について
 - ② GIGA スクール構想について
 - ③ 山梨市総合教育会議について
 - ④ いじめの状況について
 - ⑤ 入学式について
 - ⑥ その他

4 閉会

○出席者

教育長	澤田 隆雄
教育長職務代理者	武井 茂
委員	林 正文
委員	佐野 千春
委員	矢野 眞由美

○欠席者

なし

○事務局職員出席者

学校教育課長	竹川 一郎
生涯学習課長	加々美 修
学校教育担当リーダー	宮本 貴光
学校教育担当指導主事	岩下 秀人

○議事録作成者

書記	上野 治美
----	-------

3 議事の内容

司会 竹川課長 議事の進行を教育長お願いします

教育長

議事に入らせていただきます。

① 山梨市学校施設長寿命化計画について、事務局から説明をお願いします。

竹川課長 資料に基づき説明

・山梨市学校施設等長寿命化計画については、昨年度から学校教育課で取組、現在市民向けにパブリックコメントの実施、また庁内の課長等にもご意見をいただいております。概要版第1章目的とし、山梨市の小中学校、幼稚園等について、山梨市教育大綱や、山梨市公共施設等総合管理計画を踏まえて、総合的な観点で捉え、中長期的な視点で修繕、改築、維持管理等に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化を図りつつ、学校教育系施設に求められる機能・性能を確保することとしています。古くなった学校を修繕していかなければならないが、莫大なお金がかかるため平準化していかなければならない。期間につきましては、2021年から2050年度とし、5年ごとに見直しを行うことになっております。その中で学校教育系施設の目指すべき姿とし、①子どもが確かな学力や個性を身につけ、未来の人材を育てます。②時代に対応した教育環境を整備します。この目標に向かって進めていきたいと思っております。

第3章学校施設の基本的な方針とし、学校施設は、少子化動向を見据えた適正な学校規模とするため、施設の廃止、複合化、集約化、用途変更等により総量の適正化を図ります。次に、今後も維持する学校施設について、予防保全の実施及び計画的な大規模改修・長寿命化改修や更新の実施により、改修・更新費用を削減します。また、時期の集中化を避け予算の平準化を図ります。現在使用していない学校施設の有効活用も併せて検討となっております。この基本方針に基づき学校の整備を進めていくこととなっております。次に学校施設の規模・配置計画等の方針についてですが、建物の竣工から20年経過すると機能・性能の劣化が進み、さらに20年たつと施設の機能等に相当な支障をきたし、さらに20年たつと大規模改造を進めていくことが考えられ、建築してから80年経過しますと、建て替えとなる計画となっております。この中で保有量の縮小によりさらなるコスト削減と明記しましたが、子どもの人数減少を踏まえ、統合等によりおおよその時期としました。ほとんどの校舎等が竣工から40年目を迎えているため、今後80年目までの計画となっております。

第4章として長寿命化の実施計画としまして、優先順付けの図となり、今後5年間は工事費用を概ね年1棟の工事により平準化し整備内容を設定しております。校舎、体育館、武道場の建設年度劣化状況、過去の修繕を加味し計画年度を決めています。大きな改造をしない建物は、大規模改造としました。注意事項とし岩手小学校について、今後児童の動向を見ながら決定していくことにしました。5年間の実施計画を示し、方向性は長寿命化、見通しは短期とさせていただきました。今後5年間の

実施計画書としまして、2022年から笛川小学校体育館、2023年八幡小学校体育館、2024年加納岩小学校校舎1、2025年加納岩小学校校舎2としました。2022年に設計し2023年に工事と進めていきます。このように2049年度までに実施していきたいと考えております。工事等予算について、40年間の総額264億円となります。

最後になりますが、第5章 長寿命化計画の継続的運用方針について、山梨市公共施設等総合管理計画、市の財政事情、制度改正、他の個別計画の進捗を踏まえて、5年間を目途に見直しを考えております。全体の詳細については山梨市学校施設長寿命化計画(案)を確認していただきたいと思っております。以上です。

教育長

・事務局より説明していただきました。質問や意見がありましたらお願いします。

武井委員

・2022年笛川小学校の体育館について、どの程度の工事になるか。

竹川課長

・基本的には内外装の張替え、塗替え、トイレが和式のところが多いですので洋式へ変える等だと思います。

武井委員

・屋根に問題なところがあったが、それはどうなっているか。

竹川課長

・今後確認し補助金申請を考えております。

国等の補助金について、最低7000万円となり、最高は特にないと思っております。

教育長

・今後児童の動向について、資料確認をお願いします。令和3年度新入学児童数は254名となります。

林委員

・令和9年度の入学児童はこんなに減っているのか

竹川課長

・今年度1月末日現在ですので、今後若干増えると思っております。

佐野委員

・学校のプールは今後どうなるんですか。

竹川課長

・かなり老朽化が進んでいます。屋内プールの利便性、紫外線対策や維持管理等考えます。他の自治体でも民間施設の利用が出てきております。本市につきましても施設の老朽化、維持管理を含め検討しています。建替えや民間プールに移行するなど、考えますと、民間プールの利用がいいと考えております。加納岩小学校、日下部小学校の規模になりますと、民間プールの利用ではなく建替えのほうがいいのではと考えます。今後、民間プールの利用をした結果を検証していきたいと考えてお

ります。令和3年度の試行を、山梨小学校、八幡小学校、岩手小学校を考えております。学校のプールをつぶしていくことも費用が掛かりますので、今後検討していきたいと思います。

林委員

- ・牧2・牧3・三富小学校が廃校になって5年がたったが活用はどうするか。

竹川課長

- ・三富小については地域の活性化を考え、企業を募集したら2社が希望している。今後検討を進めている。牧2小学校は、今日庁内検討会議があります。

加々美課長

- ・堀之内小学校については文化財の保管をしています。

武井委員

- ・活用についての組織を作っているのか。
コスモスがなくなるが、どうしていくのか。
山梨北中でも通級指導教室を作ったが、その他にフリースクールの設置を考えたらどうか。
何か使用できたらいいんじゃないか。

教育長

- ・コスモス教室の廃止が令和3年度末でなくなる予定だが、峡東3市で作るのか、山梨市での不登校数が多いことを考えると、山梨市で設置していきたいと考えるが、まだどうしていくか検討している。

武井委員

- ・補助金は県から出るのか。

教育長

- ・一切出ないと聞いている。
石和のコスモスの場所が、利用が笛吹市からの利用が大半で遠いため山梨市からの利用が少ない。

林委員

- ・葦崎はどこにあるのか。

岩下指導主事

- ・葦崎の駅前に市で作ってある。

教育長

- ・都留市や大月市でも市で作っている。中央市と甲斐市で昨年作った。

林委員

- ・やはり市独自で作ったほうがいいな。

教育長

・今後、コスモスの代わりになる施設について検討していきますので、ご意見等お聞きしていきたいと考えています。

それでは次に

② GIGA スクール構想について、事務局から説明をお願いします。

宮本リーダー 資料に基づき説明

・GIGA スクール構想における進捗状況についてです。年度内にすべて完了する予定となっております。①校内情報通信ネットワーク環境の Wifi 整備事業については今月末から来月中旬にかけて完了予定です。②一人一台端末購入事業については、今月末までに端末の納品があり、各学校に分け配布し充電保管庫に設置を行う予定です。③家庭学習のための通信機器整備事業として準要保護世帯に対する Wifi ルーターの購入は今月納品となっております。④学校からの遠隔学習機能の強化とし、書画カメラを購入し各学校に配布します。⑤GIGA スクールサポーター配置支援事業としまして、3月末までにルール等業者に委託し作成します。GIGA スクール以外ですが、学校図書館電算化事業についてです。11校の学校に蔵書管理システムを導入します。貸出しもバーコード管理し、一括管理が学校でできます。各学校の司書が作業を行い、3月には完了する予定です。次に(2)基本的な方針としまして、①一人一台端末の学校配布について2月末までに納品し3月初旬には学校の充電保管庫に設置予定。②児童生徒・教職員のアカウント設定ルールについて今後の方法の説明③初期パスワードについて今後の入力方法について、小学校、中学校でのパスワードの設定方法をどうするか協議しているところです。

⑤周辺機器について、タッチペンについて、今後確認していきます。⑥故障や破損についての対応としましては、通常使用による自然故障は、1年間のメーカー保障対応。また、故意による破損については、生徒指導を通じて保護者に連絡し修繕費の自己負担も検討しております。⑦端末の保管については、基本的には充電保管庫に保管し、使用時に先生の指示により持ち出し、下校前にまた保管庫へ。⑧家庭への持ち帰りについては、サイトの使用についてのルールを考えております。⑨印刷に関しては、クラウドを活用し、無制限の使用ができます。各個人のパソコンからの確認もできると思いますがこれから確認したいと思います。⑩児童生徒に係る異動やグループ等の管理ですが、教育委員会が総括的管理はしますが、学校で管理権限を持たせ実施したいと考えております。(3)スケジュールについてはこれからの予定となりますが、学校等確認し決めていきたいと思います。(4)一人一台端末の活用についてですが、導入後は、「どの学校でも」「どの学年でも」一人一台端末を使用した学習活動が展開できるようにしていかなければならない。ただし「あれもこれも」ではなく、児童生徒の実態等も考慮する中で、無理せずにできることから取り組んでみるのが大切。まずは、「使ってみることから」「日常使いする」「それ

それができそうなところからやってみて、直すべきところは授業改善を図る」。特定の得意な先生にお任せではなく、全ての教員がそれぞれに使っていく「ツール」となるように、実践を積み重ねていく。方針のもとに市では行っていきたいと考えております。G Suite for Education で使える主なアプリとして、文書作成やパワーポイント、スプレッドシート、meets 等で離れた相手とビデオ通話ができることや、学習管理として、先生や児童生徒に課題をだすなど、提出期日が近づいた時の通知などの活用できます。実際高校等で活用しています。次にドライブですが、様々な資料を保存できます。ドライブに保存すれば誰かと共有できる機能となります。あと、電子空間上のホワイトボードの機能となります。みんなで記入したのが見える機能となります。利用については各先生方の実績を積み重ね、フィードバックできればと考えております。ICT を活用した授業実践について、今後検討し決めていきたいと思います。説明は以上です。

教育長

- ・事務局より説明していただきました。質問や意見がありましたらお願いします。

林委員

- ・先生に研修会など開いても、授業での活用は大変だと思うがどうか。

教育長

- ・1月に県からの説明会の中で、特別支援教育の中での活用はどうか。県の説明が十分なかった。使用しての結果を出さないといけないと感じる。文部科学省から、実証事業デジタル教科書を市内5校にもらい、令和3年度1年間1教科を実践する。小学校は5・6年生、中学は全学年が対象となっている。

林委員

- ・全部の先生が同じようの使用するのは大変だと感じる。

武井委員

- ・専門の先生が中心になって実施するといいと思う。

矢野委員

- ・孫の学校ではICTを使って宿題をやっている。やった時間までわかることに驚いた。

武井委員

- ・ICTの使用をどこまでやっていくのか決めないと大変だと思う。

教育長

- ・たくさんのご意見をありがとうございました。今後、学校での活用について、ICTの委員会や先生方の研修会を行っていきますので、随時報告をしていきたいと思います。

次に③山梨市総合教育会議について、事務局からお願いします。

竹川課長

・今日、午後1時30分から山梨市総合教育会議を開催いたします。主催は政策秘書課となり、教育委員の皆さまからのご意見をいただきたいと思います。内容は学校施設等長寿命化計画及びGIGAスクール構想についてとなります。その他ということで、時間もありますので、ご意見あればお願いいたします。

教育長

・事務局より説明がありましたが、ご意見がありましたらお願いいたします。

教育委員

・特にありません

教育長

・意見も内容ですので、④いじめの状況について事務局より説明をお願いします。

岩下指導主事 資料に基づき説明

・「令和2年度公立の小学校及び中学校における生徒指導上の諸問題に関する調査」2学期末結果から抜粋したものです。(1)市内小中学校におけるいじめの状況について①いじめの認知件数・現在の状況・学年別男女別数ですが、昨年度と比較しますと、いじめの件数は減少しております。各学校での取組の成果であると考えられます。今後も、未然防止から早期発見、早期対応へと至る一連の取組の確実の実施をお願いしていきたいと考えております。②ですが、いじめ発見のきっかけとして、いじめの発見として教職員の発見が一番多い結果でしたが、いじめアンケート調査などでの取組の発見や、授業を担当する先生が発見するなど、子どもたちの様子に目を向けることで発見できたと思います。③いじめの態様では、小中学生とも冷やかしやからかい、悪口などが圧倒的に多かったです。高学年になるにつれて、仲間はずれや集団での無視の割合が増える傾向にあります。④いじめの実態把握のために行った具体的方法・いじめ重大事態の発生状況についてです。すべての小中学校でアンケート調査を7月・10月、1月と今年度から年3回実施しいじめ等を把握し、個別懇談や家庭訪問、生活ノート等を活用しながら日常的把握に努めています。いじめは、どの学校でも起こりうるものとして捉え、初期対応に最大限の注意を払い、的確かつ迅速に対応することが必要と考えます。

(2)生活アンケート、いじめアンケートの保存についてです。実施したアンケートについてですが、紙ベースで1年間保存、PDFデータも保存は、中学校卒業後1年を経過するまでとする。紙ベースの保存場所については、鍵のかかる書庫等にまとめ、データの保存場所は各校ごと決め、毎年引き継げるよう整理してもらおうよう考えています。以上となります。

教育長

- ・いじめの状況について説明がありました。ご意見がありましたらお願いいたします。

武井委員

- ・現在取組中が多いが内容はどうか。

岩下指導主事

- ・いじめの取組が解消してから3ヶ月経たないとなくなったことにならないので件数が多い。

林委員

- ・誹謗中傷が多いが年々増えているのか。

岩下指導主事

- ・増えています。

教育長

- ・スマホでの誹謗中傷が多いですね。

岩下指導主事

- ・ちょっとしたことでも認知するよう県の指導があります。

教育長

- ・ご意見ありがとうございます。次に⑤入学式について事務局よりお願いします。

上野 資料に基づき説明

- ・入学式の出席者について確認をさせていただきます。小学校のから決めていきたいと思います。林委員が八幡小学校でお願いします。教育長が日川小学校、後屋敷小学校は武井委員さんでお願いします。佐野委員が加納岩小学校、矢野委員は日下部小学校でお願いします。次に中学校・つつじ幼稚園を決めていきたいと思います。山梨南中学校へ教育長、山梨北中学校は佐野委員、笛川中学校に武井委員でお願いします。つつじ幼稚園は矢野委員お願いします。出席できない学校についてはメッセージとなります。以上です。

竹川課長

- ・市議会議員については、コロナ禍のため全てお呼びしないこととなります。

教育長

- ・入学式の出席者について、確認させていただきました。続きまして、⑥その他について何かありますか。

竹川課長

- ・特にありません。

教育長

- ・その他についてないようですので以上で議事を終了します。

議事終了